

審議した主な議案

平成24年度小金井市一般会計 補正予算(第2回)

5月31日の本会議において予算特別委員会に付託されました。6月18日の委員会では、歳入、歳出、総括の順に審査を行い、質疑を終了し、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

主な内容は、食育研究指定地区事業委託金(42万8千円)。これは、東京都教育委員会からの10分の10の委託金であり、小学校1校が食育研究指定地区の指定を受けたことにより新たに計上されたものです。

特別支援ネットワーク協議会運営に要する経費(3万1千円)。これは、これまで教育委員会指導室が実施してきた特別支援ネットワーク協議会及び特別支援連絡会に係る事務を、福祉健康部障害福祉課に事務引き継ぎが行われたことにより、教育委員会事務局に要する経費、及び特別支援教育に要する経費から組み替えたものです。

緊急雇用創出事業に要する経費(9千106万1千円)。これは、離職を余儀なくされた非正規雇用労働者や中高年齢者等の失業者に対して東京都から10分の10の補助金を活用し新たな雇用を創出するものであり、総務課の永年保存用マイクロフィルム化等委託事業を始め、11件の事業経費が追加計上されたものです。その他教育指導等に要する経費(24万8千円)。これは、第四小学校、東小学校、本町小学校及び南小学校の4校がスポーツ

教育推進校の指定校になったことにより、1校当たり50万円を限度にスポーツ教育推進のための環境整備を図るものであり、講師等謝礼やスポーツ用消耗品購入費、郵便料が新たに計上されたものです。また、東小学校が食育研究指定地区の指定を受けたことにより、食育の実践的な研究を行うため、食育講演会等講師謝礼、消耗品が新たに計上されたものです。

特定緊急輸送道路沿道道路建設物耐震化助成に要する経費(1億1千273万6千円)。これは、耐震診断助成金で、対象建築物が2棟から8棟へと増額措置され、耐震補強設計、耐震改修については1棟分が増額措置されるものです。財源につきましては、国の補助金と都の補助金を合わせたものです。

6月25日の本会議では起立採決の結果、原案のとおり可決しました。

賛成討論(要旨)
賛成の理由は、公明党が要望してきた防災対策で、聞こえにくかった防災無線の内容を電話で確認できる音声応答システムの導入と道路への建物倒壊を防ぐ特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震診断助成、補強設計助成の予算である。次に給食食材の放射性物質検査機器の導入で安心安全のための予算である。更に子どもたちのスポーツ教育や食育推進のための予算と緊急雇用創出事業である。国や都の補助金を活用し、市民サービス向上の予算となっており賛成する。

賛成討論(要旨)
露口哲治(自民党小金井) 国から約1億円、都から約2億円、市費約3千万円の歳入で、障害者福祉と緊急雇用事業、緊急輸送道路沿道の建築物耐震化事業等の予算である。国や都から仕事が市に引き継がれることで市の財政負担は増えることも理解できるが、税収増は期待できない。ごみ問題解決や移行されて来る市民サービスの質を低下させず遂行するには、人件費など義務的経費の削減努力と市民参加・市民協働を推し進めることを指摘する。100%都費の緊急雇用事業費は評価に値する。

平成24年度小金井市一般会計 補正予算(第3回)

6月7日の本会議で審議し、採決の結果、原案のとおり可決しました。

この補正の内容は、けやき保育園及びピノキオ幼児園移転改築等事業について、入札の執行に伴って生じた予算措置との不整合を解消し、平成25年10月の開園に向けての工事請負契約を早期に解消する必要があることから、限度額を補正前5億3千261万4千円から補正後8億1千83万2千円と変更設定するものです。

平成24年度小金井市一般会計 補正予算(第4回)

6月25日の本会議で審議し、採決の結果、原案のとおり可決しました。

補正の主な内容は、緊急雇用創出事業に要する経費(千200万2千円)。これは、新たに東小金井駅高架下西口改札設置等に伴う影響調査委託の1事業を追加計上することにより、新たに

25人の雇用を創出するものです。保育園維持管理に要する経費(3億83万円)。これは、けやき保育園及びピノキオ幼児園移転改築事業において、平成24年度執行分について減額し、整理したものです。

外国人登録法の廃止及び住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

平成24年5月31日の本会議において、総務企画委員会に付託し、6月15日の委員会で審査しました。

主な改正点は、新たな在留管理制度の導入、外国人住民の利便の増進、及び市町村等の行政の合理化等を目的として、外国人住民を住民基本台帳法の適用対象に加えるなどの法令改正に起因して、当該法令を引用している本市の条例7本の改正を行うものです。

6月25日の本会議では、起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決しました。

小金井市環境配慮住宅型研修施設条例

平成24年3月23日の本会議において、建設環境委員会に付託し、5月22日の委員会で審査しました。

主な内容は、地域から地球温暖化を防止すること、暮らしの中で温室効果ガス発生を抑制すること、及び環境負荷を低減した生活に関することを市民、事業者及び市が協力して普及啓発していくことを目的に、環境配慮住宅型研修施設を設置するものです。

5月31日の本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

議会運営委員会

平成24年7月10日(火) 午前10時
平成24年7月11日(水) 午前10時
平成24年7月20日(金) 午前10時
平成24年8月6日(月) 午前10時
平成24年8月23日(木) 午前10時
平成24年8月29日(水) 午後2時

- ▶「議会だより」の発行回数の増と、分かりやすい紙面内容を求める陳情書
- ▶市議会「会派代表者会議」議事録の自発的公開を求める陳情書
- ▶効率的な議会運営を求める陳情書
- ▶議会への多様な市民参加を進めることを求める陳情書
- ▶議会報告会の開催回数増と内容の充実を求める陳情書
- ▶議会基本条例に「文書質問」制度の導入を盛り込むことを求める陳情書
- ▶議会基本条例の制定に向けて「議会報告会」の具体的な位置づけを求める陳情書
- ▶現市議の任期中に「議会報告会」の再度の開催をお願いする陳情書
- ▶議会改革に関する諸問題の調査
- ▶次期定例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
- ▶議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
- ▶議会運営に関する議長の諮問事項について

建設環境委員会

平成24年7月24日(火) 午前10時

- ▶小金井市アスベスト飛散防止条例
- ▶自転車撤去の運用に関する陳情書
- ▶所管事務調査(中央線連続立体交差事業及び駅周辺の開発・整備について)
- ▶所管事務調査(小金井市の環境政策の取組に関する諸問題について)

厚生文教委員会

- 平成24年8月1日(水) 午前10時
- ▶小金井市介護保険特別給付に関する条例
 - ▶小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その1)
 - ▶小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その2)
 - ▶小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その3)
 - ▶小金井市社会福祉協議会に関する陳情書(その4)
 - ▶学校給食の新しい指針を市民参加で作っていただくことを求める陳情書
 - ▶障がい者週間行事の充実を求める陳情書
 - ▶年少扶養除廃止に伴う保育料の値上げの見直しを求める陳情書
 - ▶常設のプレーパークを市内に作っていただくことを求める陳情書
 - ▶所管事務調査(発達支援の施策に関する諸問題の調査)

総務企画委員会

- 平成24年8月8日(水) 午前10時
- ▶市職員の住居手当を引き下げ、東京都職員の基準に合わせることを求める陳情書
 - ▶審議会傍聴における「意見・提案シート」の常設を求める陳情書

- ▶市民交流センターにおける「赤字事業」の見合わせを求める陳情書
- ▶小金井市職員の扶養手当を平成25年4月から東京都基準以内に減額することを求める陳情書
- ▶拉致事件の早期解決を求める意見書及び要請書の提出に関する陳情書
- ▶市職員の超過勤務手当に関する支出の増加に対して対応を求める陳情書
- ▶原発問題に関する陳情書

ごみ処理施設建設等調査特別委員会

- 平成24年8月22日(水) 午前10時
- ▶二枚橋にける、新規焼却場建設構想の撤回を要請する陳情書
 - ▶本年12月までに、将来の小金井市の可燃ごみ処理に関する「実現可能な方策」を明らかにすることを求める陳情書
 - ▶ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

庁舎建設等調査特別委員会

- 平成24年8月27日(月) 午前10時
- ▶新庁舎に議会専用の議場や委員会室は要らないとする議会意思の表明を求める陳情書
 - ▶2012年度から、蛇の目ミシン工場跡地取得費年賦相当額以上を庁舎建設基金に積み立て続けることを求める陳情書
 - ▶早期に防災の拠点となる新庁舎の建設を求める陳情書
 - ▶庁舎建設等に係る諸問題の調査